

島根県立三刀屋高等学校掛合分校

| 「重点目標に係る学校評価」(令和3年度末) | | R1 | R2 | R3 アンケート結果 | | | | | | | | | 自己評価 | | 学校関係者評価 | | | | |
|-----------------------|--|-----|--|------------|-----|-----|----|----|----|---|----|-----|------|-----|------------|---|--|---|---|
| | | | | 評点 | 評点 | 評点 | 4 | 3 | 2 | 1 | 0 | 1年 | 2年 | 3年 | 評価 | 結果分析(「」で示す)と改善の方向(「○」で示す) | 評価 | コメント | |
| 1 基礎学力の定着 | (1)身近な達成目標や節目の設定 (2)小さな達成の積み重ね (3)新課程を見据えた研究 | 教員 | 教育活動全体を通して、主体的に学ぼうとする意欲や粘り強く取り組む姿勢を育成することができたか。 | 2.7 | 2.7 | 2.9 | | 10 | 1 | | | | | | | 3.0 (A) | ○おおむね生徒が自主的に取り組むことができた。1年生については、客体的な生徒がみられる。一人一人に身近な達成目標や節目ごとの設定を立てさせ、引き続き主体的に学ぶ意欲を育成する必要がある。 ○コロナ禍の中、生徒の方からの工夫が出てくるようになってきているが、先輩の学年を手本として、自主性がうまく引き継がれるようには良い流れができると考えたい。 | (A) | 色んな生徒がいると思うが、コロナ禍の中でも、子どもたちを見守りそれぞれの居場所づくりに懸命に頑張っておられる先生方へ感謝したい。生徒評価資料にあるように、生徒の満足度は78、9%に上っている。生徒向けアンケート項目に出てくる「分からない」と答えた生徒の存在が気になる。やる気のなさなのか、本音なのか分からないが、こういったものが無くなるようにと思う。1人ひとりの生徒に「あなたの役割はこうだよ」と、先生が指示することによって、生徒は実感をもって生活していけるようになると思う。そこから自主的な学習も始まっていくはずである。 |
| | | 生徒 | あなたは、学校生活を通して、自ら考え、自ら行動する意欲が高まりましたか。 | 2.8 | 2.8 | 3.0 | 11 | 33 | 9 | | 4 | 3.3 | 3.0 | 2.8 | | | | | |
| | | 保護者 | 子どもは、学校生活を通して、自ら考え、自ら行動する意欲が高まりましたか。 | 3.0 | 2.9 | 3.1 | 10 | 31 | 6 | | 1 | 3.1 | 2.9 | 3.3 | | | | | |
| | | 教員 | 学習指導を充実させているか(授業の徹底・わかる授業・資格試験・授業時間の確保等) | 3.2 | 3.3 | 3.2 | 2 | 9 | | | | | | | | | | | |
| | | 生徒 | あなたは、授業や学習を通して、以前よりも基礎学力がついた実感がありますか。 | 3.0 | 2.9 | 3.0 | 9 | 38 | 5 | 1 | 4 | 2.7 | 2.9 | 2.9 | | | | | |
| | | 保護者 | 子どもは、学習指導を通して、以前よりも基礎学力が高まりましたか。 | 2.9 | 2.8 | 2.7 | 7 | 17 | 23 | | 1 | 2.8 | 2.5 | 2.8 | | | | | |
| 2 地域・社会貢献意欲の向上 | (1)掛高版キャリア教育の推進 (2)地域と結びついた学び (3)異世代や他文化との交流 | 教員 | 上級学校・企業・関係諸機関との連携を密にし、望ましい職業観・勤労観の育成に努めたか。 | 3.3 | 3.2 | 3.1 | 1 | 10 | | | | | | | 3.1 (A) | ○進路希望が固まった生徒や方向性が定まった生徒に対する個別の情報提供や指導はできつつあるが、自分の進路をなかなか決められない生徒に対する手立てが必要である。 ○1年次からの計画的なキャリアカウンセリングが必要。LHRなどを利用して計画的に行うために、進路指導部で3年間の流れを作る。また、学期に1回程度LHRを進路学習にあて、教材を担任に提案する。 | (A) | 令和元年度・令和2年度、そして令和3年度と経年比較をしてみると、地域と結びついた学びには評価が上向き傾向がある。文化祭では、吉田町宇田地区の「うやま」の販売を学校を挙げて取り組まれたのだが、こうしたものは単に「祭」に終わらず、地域との交流を深めることによる協働の喜び、社会で通じるマナーの習得など、学校だけでは得られない体験をする貴重な機会である。今後とも継続してやって欲しいと思う。 | |
| | | 生徒 | あなたは、体験的活動(農業体験・職場体験・地域学習)や進路ガイダンスを、自分の進路を考える際の参考にしていますか。 | 3.3 | 3.1 | 3.1 | 19 | 29 | 6 | 2 | 1 | 2.9 | 3.2 | 2.9 | | | | | |
| | | 保護者 | 学校は、進路についての適切できめ細かな指導を子どもに行っていますか。 | 3.0 | 3.2 | 3.1 | 8 | 23 | 6 | 1 | 10 | 2.9 | 2.7 | 3.4 | | | | | |
| | | 教員 | 地域と結びついた学びを促進し、地域や社会に貢献しようとする意欲を育成できたか。 | 2.9 | 3.1 | 3.2 | 3 | 7 | 1 | | | | | | | | | | |
| | | 生徒 | あなたは、地域活動や探究学習を通して、地域に貢献しようとする意欲が高まりましたか。 | 2.6 | 2.8 | 2.9 | 12 | 30 | 10 | 3 | 2 | 2.9 | 2.9 | 2.9 | | | | | |
| | | 保護者 | 子どもは、地域活動や探究学習を通して、地域に貢献しようとする意欲が高まりましたか。 | 2.8 | 2.9 | 2.9 | 9 | 22 | 14 | | 3 | 2.9 | 2.9 | 2.9 | | | | | |
| 3 自己管理・自己肯定・自己実現 | (1)「当たり前」の実践 (2)部活動や行事への参加 (3)体験学習、進路研究、面談 | 教員 | 遅刻防止やあいさつ、言葉遣いの指導など、生徒の基本的な生活習慣の確立のための有効な指導ができたか。 | 3.1 | 2.8 | 2.6 | | 7 | 4 | | | | | | 2.9 (B) | ○2、3年生の評価結果は、3年間の積み上げの結果とみている。1年生に「指導されている実感がない」とは、指導を受けた経験(記憶)がないからかどうか分析の必要がある。 ○個別指導は、色んな場面でされている。全体への指導も伝わる方法(言葉)でタイミングよく、年間(機会)を通して伝えていく必要がある。 | (B) | 体育祭・文化祭などに直接出かけて気づいたことだが、掛合分校の生徒は自分に自信を持っていない人が多い気がする。身体は大人でも心はまだ子どもというアンバランスを抱えている場合が往々にしてある。学校においては、時には外部講師なども招いて、「人間は変わらうと思えば、いくらでも変われる」ということを学校の方でも、いろいろな機会を見つけては子ども達に働きかけてもらおうと良いと思う。 | |
| | | 生徒 | あなたは、学校生活を通して、基本的な生活習慣(あいさつ、時間の厳守、言葉遣いなど)が身につきましたか。 | 2.9 | 2.9 | 3.2 | 15 | 35 | 5 | 2 | | 2.8 | 3.1 | 3.1 | | | | | |
| | | 保護者 | 子どもは、学校生活を通して、基本的な生活習慣(あいさつ、時間の厳守、言葉遣いなど)が身につきましたか。 | 2.9 | 3.0 | 2.9 | 7 | 31 | 8 | 2 | | 3.0 | 2.5 | 3.1 | | | | | |
| | | 教員 | 教育活動全体を通して、心身ともに健康でたくましい生徒の育成に努めたか。 | 3.0 | 3.1 | 2.7 | | 8 | 3 | | | | | | | | | | |
| | | 生徒 | 学校は、授業や学校行事・部活動を通して、心身ともに健康でたくましい生徒の育成に努めていますか。 | 3.0 | 2.9 | 3.1 | 15 | 27 | 9 | 2 | 4 | 3.3 | 3.1 | 2.8 | | | | | |
| | | 保護者 | 学校は、授業や学校行事・部活動を通して、心身ともに健康でたくましい生徒の育成に努めていますか。 | 3.1 | 3.2 | 3.2 | 11 | 28 | 4 | 1 | 4 | 3.2 | 2.9 | 3.2 | | | | | |
| 4 安心・安全な学びの環境づくり | (1)生徒理解と組織的な支援 (2)人権教育・道徳教育の推進 (3)教育環境・生活環境の整備 | 教員 | 特別支援教育や教育相談の観点から、教科指導・生徒指導、個別の支援の充実を図ることができたか。 | 3.3 | 3.5 | 3.1 | 2 | 8 | 1 | | | | | | 2.9 (B) | ○3年間の学校生活に対する見直しを持つこと、自律的に「振り返る」→「改善する」→「再挑戦する」力をつけることが必要であると思われる。 ○3年間の進路学習や進路決定までの流れを入学時に生徒に示す。また、2年次、3年次の始めに新しい1年の過ごし方を生徒自身に考えさせる。そのためにキャリアパスポートや手帳を有効に利用させる工夫をする。 | (B) | 生徒評価及び保護者評価を見ると、コロナ禍でも学校は対策を十分にとり、学習活動の質が落ちないように一生懸命に取り組んでおられることが分かる。 | |
| | | 生徒 | あなたは、悩みがある時、教職員(担任をはじめとする教員・養護教諭・図書館司書など)、スクールカウンセラー・教育相談員に相談ができていますか。 | 2.7 | 2.7 | 2.7 | 10 | 24 | 13 | 8 | 2 | 2.5 | 2.9 | 2.6 | | | | | |
| | | 保護者 | あなたは、子どもの悩みや問題について、必要なときに教職員(スクールカウンセラーや教育相談員を含む)に相談ができていますか。 | 3.0 | 2.9 | 3.0 | 8 | 22 | 10 | 1 | 7 | 2.8 | 2.6 | 3.3 | | | | | |
| | | 教員 | 教育活動全体を通して、生徒に「自他の人権を尊重しながら、思いやりのある人間関係を築いていく力」を育成できたか。 | 3.1 | 2.6 | 2.7 | | 8 | 3 | | | | | | | | | | |
| | | 生徒 | あなたは、学校生活を通して、自他を大切に、思いやりのある人間関係をつくる力が高まりましたか。 | 2.9 | 3.0 | 3.3 | 18 | 33 | 3 | 0 | 3 | 3.1 | 3.3 | 3.1 | | | | | |
| | | 保護者 | 子どもは、学校生活を通して、自他を大切に、思いやりのある人間関係をつくる力が高まりましたか。 | 2.9 | 3.1 | 3.1 | 33 | 9 | 2 | 1 | 0 | 3.4 | 2.9 | 3.2 | | | | | |
| | | 教員 | 施設・設備の充実と保全、校舎内外の適切な環境整備がなされたか。 | 3.1 | 3.3 | 3.4 | 4 | 7 | | | | | | | 3.2 (A) | ○概ね肯定的な評価をいただいた。校舎の長寿命化工事が完了し、外観内装ともに大幅に環境が改善された。また、コロナ感染対策の面から、奇奇怪怪設備が大幅に改善が行われた。 ○引き続き老朽箇所や危険箇所を未然に点検し、生徒の安全・健康、環境改善には最大限の注意を払ってきたい。 | (A) | 掛合分校の良いところは、どの生徒もそれぞれに居場所があるところだと思っている。そういう面で人間関係を築く力が向上したと先生や子どもたちが答えているのは、相談体制やカウンセリングの方法がうまくいっている証拠だと思う。今後とも人権感覚の醸成を図るとともに人間関係構築力を身に付けさせてほしい。 校舎が大変きれいになった。学習環境も変わったが、新型コロナウイルス感染症の拡大によって学校の生活スタイルも大幅に変わったことと思う。掛合分校で学びたい子どもにも更に魅力ある教育を提供してほしい。掛合分校では、今年度初めて推薦入試を実施されたと思う。これは画期的な取り組みで続けられてほしい。いずれは、中学校の校長推薦という方たちではなく、自分から学校を選び、自己推薦によって推薦試験を受ける時代になると思われる。ますます分校の魅力を高めてほしい。 | |
| | | 生徒 | 学校は、生徒の環境安全に配慮し、施設・設備の点検や保全を行っていますか。 | 2.9 | 3.0 | 3.1 | 16 | 27 | 7 | 2 | 5 | 3.8 | 3.2 | 2.9 | | | | | |
| | | 保護者 | 学校は、子どもの学ぶ環境に配慮し、施設・設備の点検や保全、美化活動を行っていますか。 | 3.2 | 3.2 | 3.2 | 12 | 24 | 5 | | 7 | 3.2 | 3.1 | 3.2 | | | | | |

※アンケートは生徒58名、保護者48名、教職員11名

0:わからないは評点に算入せず

S: 達成できている。.....
A: 概ね達成できている。.....
B: まだ達成できていないとは言えない。.....
C: 達成できていない。.....

評点: 4.0 ~3.5以上
評点: 3.5未満~3.0以上
評点: 3.0未満~2.5以上
評点: 2.5未満~1.0
※評価(評点)は、教員・生徒・保護者の評点の平均値。